

地方独立行政法人

東京都立産業技術研究センター

西が丘本部

〒115-8586

所在地 北区西が丘3-13-10

電話番号 03-3909-2151

製品開発部 製品科学グループ

担当試験者 山口美佐子

各種試験データ

◆耐薬品性試験

| 基材 | 塩酸5% | | 硫酸5% | | 水酸化ナトリウム5% | |
|---------|-------|---------|-------|---------|------------|---------|
| | コート処理 | 未処理 | コート処理 | 未処理 | コート処理 | 未処理 |
| フローリング | 変化なし | 変色 | 変化なし | 変色 | わずかに溶解 | 変色 |
| ビニールタイル | 変化なし | 変色 | 変化なし | 変色 | わずかに溶解 | 変色 |
| Pタイル | 変化なし | 変色 | 変化なし | 変色 | わずかに溶解 | 変色 |
| ステンレス板 | 変化なし | 全面エッチング | 変化なし | 全面エッチング | わずかに白化 | 全面エッチング |
| アルミニウム板 | 変化なし | 変色 | 変化なし | 変色 | わずかに白化 | 変色 |

試験方法

塗付板上に、各薬品をたらしラップして24時間後の被膜の変化を調べた。

硬化条件

室温で7~10日放置
 アルミニウム JIS H400に準ずる
 ステンレス SUS304

上記のテストから薬品に対しても非常に強い事が分かる。

◆ウエザオメータ1000時間処理試験

| 基材 | コート処理 | 未処理 |
|---------|-------|------|
| フローリング | 変化なし | 変色 |
| ビニールタイル | 変化なし | 変色 |
| Pタイル | 変化なし | 褐色 |
| ステンレス板 | 変化なし | 黒色 |
| アルミニウム板 | 変化なし | 変化なし |

ウエザオメータ1000時間処理

1000時間は約5年分に相当。
 5年間野ざらし状態で放置した状態と同等。
 基本的に室内での使用が主のため
 10年間品質が保持されると考えることができる。

硬化条件

室温で7~10日放置

◆硬化後の一般特性

硬化条件(室温24時間)

| | |
|------------|---------|
| 外観 | 無色透明被膜 |
| 密着度(基盤目試験) | 100/100 |
| 鉛筆硬度 | 4H~5H |

基材:Pタイル

塗付処理:処理方法に準ずる。

測定方法:JIS K5400に準ずる(基盤目法)

* 5Hは、7~10日後の鉛筆硬度

◆性状

| | |
|------|------------|
| 外観 | 無色透明液体 |
| 成分 | 特殊シリコーン |
| 比重 | 0.84(標準状態) |
| 溶剤 | 第四類第一石油類 |
| 取り扱い | 火気厳禁 |
| 貯蔵性 | 1年(30度) |

* 旧厚生省告示第20号:食品衛生法・食品添加物等の規格基準に適合。

UVフロアコーティング Fコート(UV) 耐久試験

| 試験項目 | 結果 | 試験方法 |
|---------------|------------------------------------|--|
| 付着性 | 100/100 | JIS K 5600-5-6:1999 塗料一般試験方法-第5部:塗膜の機械的性質-第6節:付着性(クロスカット法)に準ずる。 カットの間隔:11mm カットの数:11個 |
| ひっかき硬度 | 6H以上 (現在、財団法人日本塗料検査協会で測定できる最大値) | JIS K 5600-5-4:1999 塗料一般試験方法-第5部:塗膜の機械的性質-第4節:ひっかき硬度(鉛筆法)に準ずる。 評価:凝集破壊 |
| 耐摩耗性 | 素地の露出を認めない。 | JIS K 5600-5-11:1999 塗料一般試験方法-第5部:塗膜の機械的性質-第11節:耐洗浄性に準ずる。 研磨支持具:500g/cm ² 研磨パッド:5枚重ねのガーゼ 往復回数:5000回,50回/min |
| 耐洗浄性 | 素地の露出を認めない。 | JIS K 5600-5-11:1999 塗料一般試験方法-第5部:塗膜の機械的性質-第11節:耐洗浄性に準ずる。 研磨支持具:500g/cm ² 研磨パッド:ネルウエス 洗浄液:0.5%石けん水溶液 往復回数:1000回,50回/min |
| 耐水性 | 膨れ、割れ、剥がれを認めない。 | JIS K 5600-6-1:1999塗料一般試験方法-第6部:塗膜の科学的性質-第1節:耐液体性(一般的方法)7.方法1(浸せき法)に準ずる。 浸せき液:脱イオン水 試験温度:40度 試験時間:100時間 |
| 耐沸騰水性 | 膨れ、割れ、剥がれを認めない。 | JIS K 5531:2003 7.17耐沸騰水性に準ずる。 試験時間:2時間 |
| 耐酸性 | 膨れ、割れ、剥がれを認めない。 | JIS K 5600-6-1:1999塗料一般試験方法-第6部:塗膜の科学的性質-第1節:耐液体性(一般的方法)7.方法1(浸せき法)に準ずる。 浸せき液:5w/v%硫酸 試験温度:40度 試験時間:60時間 |

| | | |
|----------------------|--------------------------------------|---|
| <p>耐アルカリ性</p> | <p>膨れ、割れ、剥がれを認めない。</p> | <p>部：塗膜の科学的性質-第1節：耐液体性（一般的方法）7.方法1（浸せき法）に準ずる。 浸せき液：5w/v%水酸化ナトリウム水溶液 試験温度：23度 試験時間：24時間</p> |
| <p>耐汚染性</p> | <p>除光液 色、つやの変化及び膨れが認められない。</p> | <p>引用文献JIS K 5400:1990 8.10耐汚染性に準ずる。 汚染材料：除光液（オリビス（株）製ネイルリムーバー） 試験時間：24時間</p> |
| | <p>しょう油 色、つやの変化及び膨れが認められない。</p> | <p>引用文献JIS K 5400:1990 8.10耐汚染性に準ずる。 汚染材料：しょう油（福来醤油（株）製こいくち） 試験時間：24時間</p> |
| | <p>中性洗剤 色、つやの変化及び膨れが認められない。</p> | <p>引用文献JIS K 5400:1990 8.10耐汚染性に準ずる。 汚染材料：中性洗剤（ライオン（株）製泡のチカラ） 試験時間：24時間</p> |

成 績 書

17産技支技製 第295号

| | | | | |
|------|-------------------|------------------------|---------------------|---|
| 依頼者 | 住 所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会 社 名 又 は 氏 名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品 名 | コーティング剤 | 数 量 | 1 |
| | 定 格 又 は 仕 様 | ハードコート | 製 造 者 形 号 番 号 | |
| 依頼事項 | 耐水性試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月17日

東京都立産業技術研究所長

記

1. 試験方法

JIS K 5600-6-1:1999 塗料一般試験方法—第6部:塗膜の化学的性質—第1節:耐液体性(一般的方法)

7. 方法1(浸せき法) 7.4 手順A(単一の液相を使用)に準じて行った。

試 験 液: 脱イオン水

試験温度 : 23±2℃

浸せき時間: 24時間

評 価: 目視による変色、ふくれ、はがれ等の外観検査。

2. 試験結果

塗膜のふくれが認められる。

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

注 本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合にはあらかじめ所の承認を受けてください。

成 績 書

17産技支技製 第294号

| | | | | |
|------|-------------------|------------------------|--------------|---|
| 依頼者 | 住 所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会 社 名 又 は 氏 名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品 名 | コーティング剤 | 数 量 | 1 |
| | 定 格 又 は 仕 様 | ハードコート | 製 造 者 番 号 | |
| 依頼事項 | テーパー式摩耗試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月17 日

東京都立産業技術研究所長



記

1. 試験方法

JIS K 5600-5-9:1999 塗料一般試験方法—第5部:塗膜の機械的性質—第9節:耐摩耗性 (摩耗輪法) に準じて行った。

評価: 基材が露出するまでの回転数 (回転10回毎の目視評価)。

摩耗輪の荷重: 1000g

摩耗輪の種類: CS-10

2. 試験結果

30回

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

成 績 書

17産技支技製 第290号

| | | | | |
|------|-------------------|------------------------|--------------|---|
| 依頼者 | 住 所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会 社 名 又 は 氏 名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品 名 | コーティング剤 | 数 量 | 1 |
| | 定 格 又 は 仕 様 | ハードコート | 製 造 者 番 号 | |
| 依頼事項 | 耐アルカリ性試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月17日

東京都立産業技術研究所長

記

1. 試験方法

JIS K 5600-6-1:1999 塗料一般試験方法—第6部:塗膜の化学的性質—第1節:耐液体性(一般的方法)

7. 方法1(浸せき法) 7.4 手順A(単一の液相を使用)に準じて行った。

試 験 液 : 5 w/v%炭酸ナトリウム (JIS K8625)

試験温度 : 23±2℃

浸せき時間 : 24 時間

評 価 : 目視による変色、ふくれ、はがれ等の外観検査。

2. 試験結果

異常は認められない。

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

注 本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合にはあらかじめ所の承認を受けてください。

成 績 書

17産技支技製 第293号

| | | | | |
|------|-------------------|------------------------|---------------------|---|
| 依頼者 | 住 所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会 社 名 又 は 氏 名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品 名 | コーティング剤 | 数 量 | 1 |
| | 定 格 又 は 仕 様 | ハードコート | 製 造 者 形 号 番 号 | |
| 依頼事項 | 鉛筆引っかき試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月17日

東京都立産業技術研究所長



記

1. 試験方法

1. 試験方法

JIS K 5600-5-4:1999 塗料一般試験方法—第5部:塗膜の機械的性質—第4節:引っかき硬度 (鉛筆法) に準じて行った。使用鉛筆:(財)日本塗料検査協会検査済, Uni, MITSUBISHI製。

2. 試験結果

6 H

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

注 本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合にはあらかじめ所の承認を受けてください。

成 績 書

17産技支技製 第292号

| | | | | |
|------|-------------------|------------------------|--------------|---|
| 依頼者 | 住 所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会 社 名 又 は 氏 名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品 名 | コーティング剤 | 数 量 | 1 |
| | 定 格 又 は 仕 様 | ハードコート | 製 造 者 番 号 | |
| 依頼事項 | 衝撃変形試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月17日

東京都立産業技術研究所長



記

1. 試験方法

JIS K 5600-5-3:1999 塗料一般試験方法—第5部:塗膜の機械的性質—第3節:耐おもり落下性 6.デュボン式に準じて行った。

撃ち型:半径 6.35 ± 0.03 mm

受け台:平面

おもりの質量: 300 ± 0.5 g

評 価:表面に割れ、ひび、はがれが生じない最大高さ

2. 試験結果

10cm

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

注 本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合にはあらかじめ所の承認を受けてください。



成績書

17産技支技製 第291号

| | | | | |
|------|----------------|------------------------|-----------|---|
| 依頼者 | 住所 | 東京都江東区東砂6-20-7 宇田川ビル2F | | |
| | 会社名 又は氏名 | 有限会社 アスクコーポレーション | | |
| 依頼品 | 品名 | コーティング剤 | 数量 | 1 |
| | 定格 又は 仕様 | ハードコート | 製造者 番号 | |
| 依頼事項 | 耐酸性試験 | | | |

平成17年12月 5日 付で依頼を受けた上記の試験、測定、分析の成績は、下記のとおりである。
平成 18年 1月 17日

東京都立産業技術研究所長

記

1. 試験方法

JIS K 5600-6-1:1999 塗料一般試験方法—第6部:塗膜の化学的性質—第1節:耐液体性(一般的方法)

7. 方法1(浸せき法) 7.4 手順A(単一の液相を使用)に準じて行った。

試験液: 5 w/v%硫酸(JIS K8951)

試験温度: 23±2℃

浸せき時間: 24時間

評価: 目視による変色、ふくれ、はがれ等の外観検査。

2. 試験結果

塗膜のふくれが認められる。

以上

*) 依頼品の品名、定格等は依頼者の申請に基づいて記載した。

注 本成績書の内容を広告物その他に掲載しようとする場合にはあらかじめ所の承認を受けてください。